

者にだけ委託するのではなく、市教育委員会管轄の幼稚園、小学校、中学校の「汚水処理業務」が「競争入札」で決定されていますので、そのように「入札制度」を実施して経費節減に努め、利用者によりよく還元されるべきと考えますが、伺います。

市長 「経費節減」は大事でありませんが、「し尿処理」業務については、それなりの歴史があり、各方面から研究し、よりよい方向が見い出されるよう検討したいと思っています。

○当市における「指定ゴミ袋使用強制」について
○「小規模工事希望者登録制度」の創設について



おきひろ 亀梨 議員
かめなし

質問 温室効果ガス（CO₂）削減問題は、当市においても全市民が一九となつての取り組みが重要です。

このような中で、市は今年4月からごみの収集について、「指定袋」で排出した物以外は回収せず、半ば強制的に実施しています。水沢区等の多くの市民は、この回収方法に対して疑問を持ちながらもゴミを出しています。指定ゴミ袋

の使用強制はあえて燃やすゴミを作らせています。

指定袋でも、レジ袋でも、透明な袋であれば可とすべきではありませんか、伺います。

市長 この問題は、合併協議会の決定事項でもあり、合併して3年も経過したので5区全部で統一して進めなければなりません。

質問 剪定枝を細かく切り、さらに指定ゴミ袋に入れて排出しなければ、回収はされません。わざわざゴミを増やすこととなりませんか、伺います。

市長 剪定枝の排出方法は、水沢区で行っていた従来の方法に改めたいと思います。



本気で考えようごみの減量化

質問 大変な不況の中であり、当市においても、中小零細業者の事業確保対策のため、地域・生活密着型の公共事業を起こし、緊急経済対策として「小規模工事希望者登録制度」の創設が急務と考えますが伺います。

市長 必要と考えますので、「小規模工事希望者登録制度」の創設を行う方向で、検討します。

○ETC割引における観光客の市街地誘導策等について



ふじた よしひろ
藤田 議員

質問 3月28日から土・日・祝日のETC割引（上限千円）がスタートし、観光客・遠出をされる方にも、また、観光客・来訪者の増加を期待する奥州市にとってもお互いにチャンスであり、この機会に斎藤實・後藤新平・高野長英記念館・奥州宇宙遊学館を大いにPRし、見学者を増やすべきと考えますが、現状と課題を伺います。

教育委員長 3記念館においては常設展示に加え、年2、3回の企画展を開催し、常に新しい情報を発信しております。奥州宇宙遊学



奥州宇宙遊学館への「かぐやの道」

館については、国立天文台との綿密な連携のもとに様々な事業を実施し、好評を得ております。なお、宇宙遊学館への案内看板については、市外からの来館者への施設誘導が不十分となっていますので、水沢インターチェンジ・水沢駅・国道4号線からの案内サイン整備に努めます。

質問 観光面において、「シティプロモーション推進戦略プラン」で今、考えていることは何か伺います。

市長 シティプロモーションとは、奥州市の多彩な魅力や取り組みを効果的に伝えることであり、「知ってもらって来ていただく・見て感動していただく・好きになって住んでいただく」の3つの柱を